

酒田まつり
創始400年



高い健診受診率の維持と効果的な 保健事業



酒田市健康福祉部健康課

酒田市の概況

- ◆酒田市は山形県北西部に位置し、最上川が日本海と出会う古くから拓けた港町。
- ◆背後には広大な庄内平野が広がり、冬の季節風は強いものの、対馬暖流の影響を受けた温暖湿潤な気候が、わが国有数の穀倉地帯を形成している。北西39キロメートルの日本海上には、山形県唯一の離島である飛島があり、秋田との県境にそびえる鳥海山とともに鳥海国定公園に指定されている。
- ◆平成17年11月1日、酒田市、八幡町、松山町、平田町が合併し、新「酒田市」として誕生。

【平成20年3月31日現在】

| | |
|-------|--------------------|
| ・面積 | 602km ² |
| ・人口 | 114,714人 |
| ・世帯数 | 41,375世帯 |
| ・高齢化率 | 27.5% |



市の健(検)診実施状況 平成19年

- 基本健診** 集団：100回
 個別：4～2月 / 65医療機関 65歳以上対象
- 人間ドック(各がん検診併設)**
 集団：84回
 病院(個別)：4～2月 / 3医療機関
- がん検診** 集団：胃 98回 大腸 100回 } 基本健診に併設
 (人間ドック除く) 肺 100回 前立腺 100回 }
 子宮 48回 乳 48回
 個別：子宮 4～2月 / 13医療機関
 乳 4～2月 / 22医療機関
- アンダー40健診(若年者検診) 16～39歳対象**
 集団：男性 4回
 女性 8回 → 子宮・乳併設
 乳は30歳以上受診可

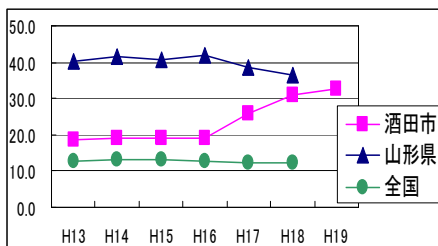
3

胃がん・大腸がん受診率推移

胃がん検診

単位 %

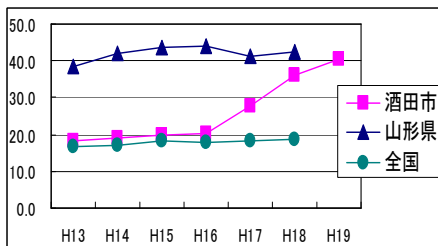
| 年度・地区 | 酒田市 | 山形県 | 全国 |
|-------|------|------|------|
| H13 | 18.5 | 40.1 | 12.9 |
| H14 | 18.9 | 41.7 | 13.0 |
| H15 | 18.9 | 40.8 | 13.3 |
| H16 | 19.0 | 41.8 | 12.9 |
| H17 | 26.0 | 38.7 | 12.4 |
| H18 | 30.9 | 36.6 | 12.1 |
| H19 | 32.6 | | |



大腸がん検診

単位 %

| 年度・地区 | 酒田市 | 山形県 | 全国 |
|-------|------|------|------|
| H13 | 18.1 | 38.6 | 16.5 |
| H14 | 19.0 | 42.2 | 17.1 |
| H15 | 20.0 | 43.6 | 18.1 |
| H16 | 20.4 | 44.0 | 17.9 |
| H17 | 27.6 | 41.3 | 18.1 |
| H18 | 36.0 | 42.5 | 18.6 |
| H19 | 40.5 | | |



市県：健康診査成績表 国：老人保健事業報告より

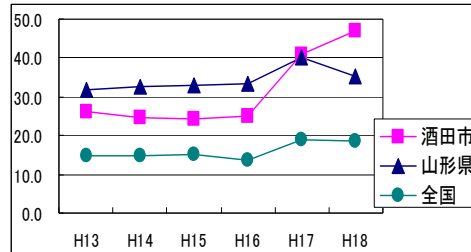
4

子宮がん・乳がん受診率推移

子宮がん検診

単位 %

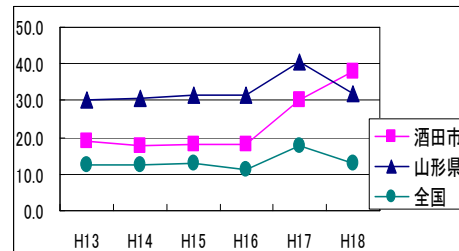
| 年度・地区 | 酒田市 | 山形県 | 全国 |
|-------|------|------|------|
| H13 | 26.1 | 32.0 | 14.6 |
| H14 | 24.7 | 32.4 | 14.6 |
| H15 | 24.1 | 32.8 | 15.3 |
| H16 | 25.0 | 33.5 | 13.6 |
| H17※ | 41.0 | 40.1 | 18.9 |
| H18※ | 46.8 | 35.1 | 18.6 |



乳がん検診

単位 %

| 年度・地区 | 酒田市 | 山形県 | 全国 |
|-------|------|------|------|
| H13 | 18.8 | 30.2 | 12.3 |
| H14 | 17.6 | 30.4 | 12.4 |
| H15 | 18.1 | 31.6 | 12.9 |
| H16 | 17.9 | 31.4 | 11.3 |
| H17※ | 30.0 | 40.6 | 17.6 |
| H18※ | 37.8 | 31.9 | 12.9 |



市県:健康診査成績表 国:老人保健事業報告より

※(前年度受診者+当該年度受診者-前年度と当該年度2ヵ年連続受診者)÷当該年度対象者×100

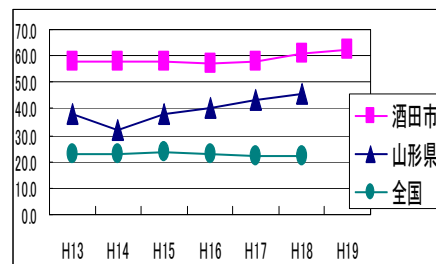
5

肺がん検診・基本健診受診率の推移

肺がん検診

単位 %

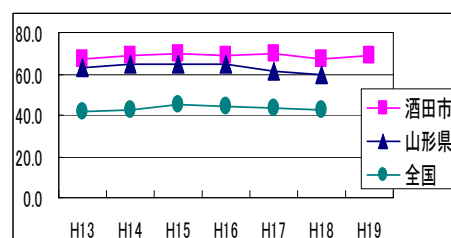
| 年度・地区 | 酒田市 | 山形県 | 全国 |
|-------|------|------|------|
| H13 | 57.8 | 38.2 | 22.8 |
| H14 | 57.7 | 32.3 | 22.8 |
| H15 | 57.7 | 38.1 | 23.7 |
| H16 | 56.7 | 40.6 | 23.2 |
| H17 | 57.5 | 43.6 | 22.3 |
| H18 | 60.7 | 46.0 | 22.4 |
| H19 | 62.3 | | |



基本健診

単位 %

| 年度・地区 | 酒田市 | 山形県 | 全国 |
|-------|------|------|------|
| H13 | 67.1 | 62.9 | 41.8 |
| H14 | 68.8 | 64.8 | 42.6 |
| H15 | 69.6 | 65.0 | 44.8 |
| H16 | 68.6 | 64.9 | 44.4 |
| H17 | 69.5 | 61.3 | 43.8 |
| H18 | 67.4 | 59.2 | 42.4 |
| H19 | 69.0 | | |



市県:健康診査成績表 国:老人保健事業報告より

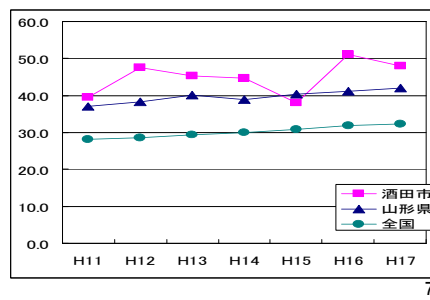
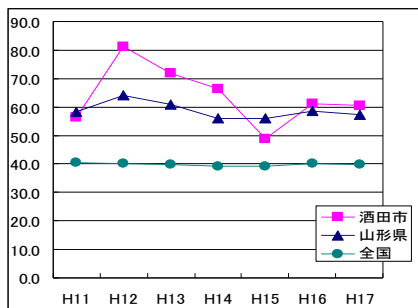
6

がん死亡率の推移

| 胃がん | | 対10万比 | |
|-------|------|-------|------|
| 年度・地区 | 酒田市 | 山形県 | 全国 |
| H11 | 58.3 | 58.3 | 40.4 |
| H12 | 81.2 | 64.1 | 40.3 |
| H13 | 71.9 | 60.8 | 39.7 |
| H14 | 66.5 | 56.1 | 39.1 |
| H15 | 49.0 | 55.9 | 39.3 |
| H16 | 61.3 | 58.7 | 40.1 |
| H17 | 60.7 | 57.3 | 39.9 |

| 大腸がん | | 対10万比 | |
|-------|------|-------|------|
| 年度・地区 | 酒田市 | 山形県 | 全国 |
| H11 | 39.5 | 37.1 | 28.2 |
| H12 | 47.6 | 38.2 | 28.6 |
| H13 | 45.3 | 40.2 | 29.3 |
| H14 | 44.7 | 38.8 | 29.9 |
| H15 | 38.0 | 40.4 | 30.9 |
| H16 | 51.2 | 41.2 | 31.8 |
| H17 | 47.9 | 42.1 | 32.3 |

人口動態統計より



市の現状と課題 ①

- 平成15年 胃がん検診受診率19.9% →県下最低
大腸がん検診受診率20% →ワースト2

共に全国平均よりは若干上回っているが県平均(41~43%)を大きく下回っている。伸び率も鈍化している。

- がん死亡率(308.1/対10万比)が全国(245.4)、県(301.4)と比べて高値。特に胃・大腸がんが突出している。



胃がん・大腸がん検診の受診率を上げることが最大の課題

現状と課題②

- ◆ 平成15年 基本健診の受診率69.6%で、県平均65.0%を上回り、市民の健康、検診へ関心は、決して低くない。

→ がん検診への受診数へ結びつかない



がん検診に対し 無関心？ 面倒？ 恐怖心？

- ◆ 検診案内・申し込み方法が原因？

- ・当市は、対象者に案内はがきを送付。

- 回覧(一部地域)と電話での申込。

→ 地区医師会、県がんセンターより「受診率の高い市町村では申込書を郵送している」と助言。

9

がん検診受診率の目標

| | 第3次高齢者保健福祉計画 (目標20年度) | | | 16年度 県平均 |
|--------|--------------------------|------|------|----------|
| | 18年度 | 19年度 | 20年度 | |
| 胃がん検診 | 30% | 37% | 45% | 41.8% ① |
| 大腸がん検診 | 30% | 37% | 45% | 44.0% ① |
| 子宮がん検診 | 27% | 31% | 35% | 33.5% ① |
| 乳がん検診 | 23% | 29% | 35% | 31.4% ① |
| 肺がん検診 | 61% | 63% | 65% | 40.6% ② |

目標の考え方

- ・ ①県平均以下のものは平均を上回る水準へ(胃がん、大腸がん)
- ・ ②県平均以上にあるものはさらに1割程度の加算へ

10

胃がん・大腸がん検診受診率向上対策

1. 保健事業における啓発活動の強化
2. 検診案内・申し込み方法の改善
3. がん検診は、人間ドックでの受診比率が高いことより、人間ドック受診者の増加を図る



**県・地区医師会・委託健診センターとの
協力が必要**

11

対策1. 保健事業における啓発活動の強化

★平成16年度の主な取り組み

1. 市民公開講座の開催 平成16年12月5日(日)
「おかねぐねよ 胃がん大腸がん」
～みんなでうげましょで がん検診～
入場者425名
2. 各地区がん予防教室
講師:地区医師会消化器部会医師
17地区 560人参加
3. 市広報掲載、地元FMラジオにて受診勧奨

12

酒田市 広報 掲載

がん検診は必ず受けましょう

11月5日、総合文化センターで開催された市民公開講座「おかねくねよ胃がん・大腸がん検診」は、多くの市民で満席。山形県の胃がん死亡率は全国第1位、大腸がんは第2位。その山形県内でも庄内、特に北庄内は死亡率が高い。胃がん、大腸がんの発症率が低いのも要因のひとつ」との講話。また、「規則に見えれば、おおくなく



山形県がん対策推進課 024-5733

市民講演会 ちらし

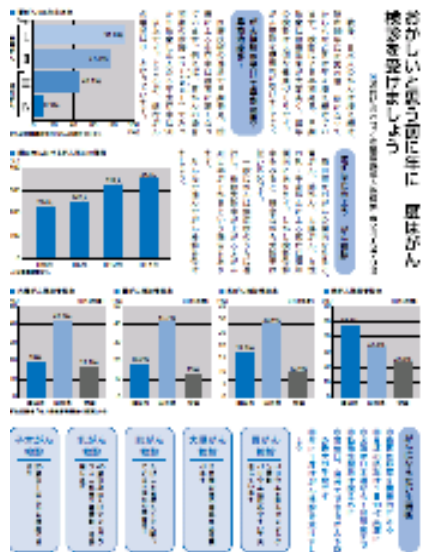
「おかねくねよ胃がん・大腸がん」
～みんなで受けましょで がん検診～

日時：平成16年12月5日(日)
午後2時～午後4時15分
会場：酒田市民総合文化センター ホール

第一部 講演
1 「山形県の胃・大腸がん死亡率と検診効果」
2 「胃がん・大腸がんの予防」
3 「胃がん・大腸がんの新しい治療法」
4 「胃がん・大腸がんの最新治療」

第二部 パネルトーク「胃がん・大腸がん検診の現状」

酒田市 広報 掲載



H17度 市民健康づくりセミナー

市民健康づくりセミナー

胃がん・大腸がん検診と最新の治療について

まず、検診！！
今日から私ができること！

日時：3月8日(木) 午後1時30分～

場所：酒田市民総合文化センターホール
(飯森山 公益文科大学内)

講師：本間 清明 医師
県立日本海病院消化器内科医長



入場無料
問い合わせ
酒田市健康課
24-5733

主催：山形県 山形県病院事業局
共催：酒田市
後援：酒田地区医師会

対策2. 検診案内・申し込み方法の改善

★案内、受付方法の変更

- ・案内はがき送付、電話による申込方式



- ・案内・申込・勧奨一体型の申込書による受付方式

【メリット】

- ・申込書(状況調査)により、市の健診を受診する者、職場で受診する者、医療を受けている者、個人で検診を受けた者などを把握できる。
- ・集団基本健診受診者を事前に把握し、がん検診を同時受診しない人に対する受診勧奨を行なうことができ
(集団基本健診の受診者12000人を、がん検診の受診へ取り込んでいくこと)

15

申込書(検診状況調査)方式の実施内容

- ・ 申込書(検診状況調査)は別紙のとおり
 - ・世帯ごと
- ・ 全世帯(16歳以上のいる)へ1月郵送
 - ・若年者健診も含むため
 - ・プライバシー保護のため郵送
- ・ 返信(申込み)も郵送
 - ・郵送負担は市で
- ・ 申込には、検診決定通知(はがき)を郵送
 - ・集団健診と集団人間ドックのみ
 - ・個別健診と病院ドックについては、送付しない
- ・ 電話による申込みも併用
- ・ 申込状況管理は電算処理システム

約41,000世帯分
申し込み書送付
返信用郵券 } ≒900万円
健診日程通知書 (補正予算)

16

各種検診申込及び受診状況調査票 以下「申込書という」

平成18年度酒田市各種検診申込及び受診状況調査

電話番号

* 不明な部分があった場合に問い合わせ
* 空欄や、番号誤りの場合は正しくご記入ください

太線で囲まれた部分の の中に、下記の①～⑥ま番号のどれかを記入してください。

- ① 市の健(検)診を受ける ② 医療機関で健(検)診を受ける
- ④ 医療機関で治療中 ⑤ 病院や施設に入院・入所中
 定期的検査を受けている 寝たきり等で受けられない

▶ 1日人間ドック申込の方は、以下記入不要 は受けること

| 家 族 CD | 氏 名 | 年齢 | 1日人間ドック | 基 本 健 診 | 胃がん検診 | 大腸がん検診 | 肺がん検診 (胸部レントゲン) | 乳がん検診 | 子宮がん |
|--------------|-------|------|---------|---------|-------|--------|--------------------|-------|------|
| 記入例 | 酒田 太郎 | 54 歳 | ① | | | | | *** | ** |
| 0001234567 | | | | | | | | | |
| 記入例 | 酒田 花子 | 53 歳 | | ③ | ① | ① | ③ | ② | ② |
| 0001234589 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

17

回収率と申込数

申込回収数

| | H18 | H19 |
|-------------|---------------|---------------|
| 送付数 | 97,122 | 98,543 |
| 回収数 | 65,259 | 65,622 |
| 未回収数 | 31,863 | 32,921 |
| 回収率 | 67.2% | 66.6% |

◆H18、19共に 4月現在

申込数

| | H18年 | | | H19年 |
|---------------|---------------|---------------|--------------|---------------|
| | 申込者数 | 受診者数 | 受診率 | 申込者数 |
| 基本健診 | 27,510 | 20,367 | 74.0% | 29,412 |
| 胃がん検診 | 14,126 | 9,339 | 66.1% | 14,159 |
| 大腸がん検診 | 14,454 | 10,894 | 75.4% | 14,850 |
| 乳がん検診 | 14,119 | 6,106 | 43.2% | 16,606 |
| 子宮がん検診 | 15,142 | 7,401 | 48.9% | 17,315 |
| 肺がん検診 | 20,912 | 18,352 | 87.8% | 20,108 |

◆H18は3月現在 H19は4月現在

18

対策3.人間ドック受診者を増やす

★検診医療機関、受入れ数の拡大

平成18年度より

- ・委託健診センターでの受け入れを拡大
定員 45名 → 85名(内、女性45名まで可)
日数 52日(H17度) → 84日



受診者数 4,147名 → 5,542名 に増加
(H17度)

19

その他の方法で

事例 A地区で

集団健診において、基本健診を受診するすべての者へ、大腸がん検診の検査キットを送付した。

(これまでは、大腸がん検診を申込者のみに送付。)



受診者数が29人 → 57人

！ もしかすると、こんなちょっとしたことが受診者数を増やす方法なのかもしれません。

20

対策実施後(H16年以降)のがん検診受診率の推移

各がん検診受診率

単位 %

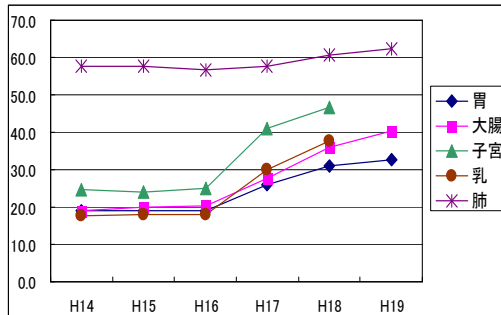
| 年度・項目 | 胃 | 大腸 | 子宮 | 乳 | 肺 |
|-------|------|------|------|------|------|
| H14 | 18.9 | 19.0 | 24.7 | 17.6 | 57.7 |
| H15 | 18.9 | 20.0 | 24.1 | 18.1 | 57.7 |
| H16 | 19.0 | 20.4 | 25.0 | 17.9 | 56.7 |
| H17 | 26.0 | 27.6 | 41.0 | 30.0 | 57.5 |
| H18 | 30.9 | 36.0 | 46.8 | 37.8 | 60.7 |
| H19 | 32.6 | 40.5 | | | 62.3 |

胃・大腸がん検診 受診者数と対象者数

単位 人

| | | H16 | H17※ | H18 | H19 |
|----|------|--------|--------|--------|--------|
| 胃 | 受診者数 | 4,847 | 7,863 | 9,339 | 9,699 |
| | 対象者数 | 25,499 | 30,222 | 30,240 | 29,754 |
| 大腸 | 受診者数 | 5,211 | 8,435 | 10,894 | 12,052 |
| | 対象者数 | 25,499 | 30,554 | 30,240 | 29,754 |

※H17は11月に合併のため対象者数は相違



H17年以降、全がん検診の受診者数、受診率は上昇した。H17年は合併(1市3町)の影響も考えられるが、H18年以降も順調に上昇し、第3次高齢者福祉計画のH18年目標値をクリアした。

21

課題と対応

● 受診状況の確認



申し込みした者で検診未受診者のフォローアップ(再受診勧奨)

申し込み方式により未受診者の把握が可能になった

- ★未受診者のための検診日程の設定の工夫
- ★勧奨業務を検診機関との連携

● 受診対象者の把握の正確性



申込書の回収率を高めていく。
対象者把握の正確性

受診行動をさぐり、受診率の向上策を考えられる。

- ★申込書の設計(わかりやすく・きめこまやかに)
- ★申込書のPR

◎ 特定健診との関係

健診制度の理解と普及啓発
国保外の住民にもきめこまやかに対応と説明

22

最後に

健康寿命延伸の実現に向けて

- 検診受診率の向上とともに、精検受診率の向上を図ることが大切。
 - ・次のステップは、これらの受診勧奨をどう進めていくか
 - **がん発見率の向上へ**
 - ↓ **どう健康づくりにいかしていくか**
- 地域における健康づくり・疾病予防の取り組み。
 - ・地域の健康課題について、**地域へ情報をフィードバック**していくことが必要。
- 地域・職域連携の必要性
 - ・市全体の健康増進、疾病予防の効果をあげるには、**職域検診の検診状況(受診率や検診項目)の把握など** **一体的な取り組み**が求められる。

23

小さな変化でも、それが及ぼす影響は、考えていたよりも大きくなることもある。

Fin

24